

平和構築と日本の役割

- 「パラダイス鎖国」から
「平和協力国家」へ！ -

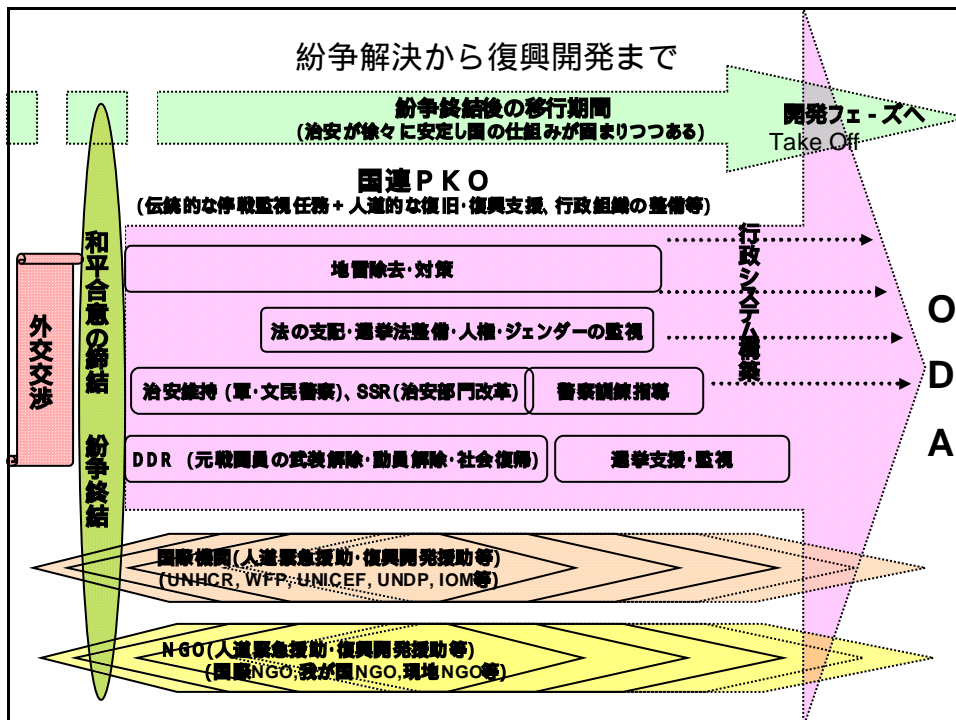
2008年4月17日
早稲田大学「国際開発援助 - 理論と実践」
外務省国際平和協力室長
紀谷昌彦

伝えたいこと

- 今なぜ平和構築か？
- 日本にとって平和構築とは何か？
- 日本は如何に取り組むべきか？
- 私たちは何ができるか？

今なぜ平和構築か？

- 冷戦の終結 宗教・民族対立等に起因する地域紛争・内戦の増加
 - アフリカ、アジア、中東、中南米にも
- 様々な場での取組が推進
 - 国連（平和への課題、プラヒミ報告、国連平和構築委員会）
 - 国連諸機関、世界銀行、OECD開発援助委
 - G8プロセス



日本にとって平和構築とは何か？

- 安全保障上の必要性
 - 政治的安定
 - テロとの闘い
 - エネルギー確保
- 日本が目指す普遍的利益の実現
 - 平和国家日本の理念（新しい日本の自画像）
 - 明治開国・戦後復興・経済協力の経験
 - 特に今年は、アフリカ開発会議、G8サミットの年

「パラダイス鎖国」から「平和協力国家」へ！

日本は如何に取り組むべきか？

1. 現場における取組の強化
 - 国際平和協力の推進
 - ODAの拡充
2. 知的リーダーシップの推進
3. 平和構築を担う人材育成



1 . 現場における取組の強化 (国際平和協力の推進)

- 国連 P K O 等への積極的な貢献
 - P K O 法 (カンボジア、モザンビーク、ゴラン高原、東ティモール、ネパール)
 - 給油新法・イラク特措法
 - 文民派遣 (ミンダナオ、アフガニスタン等)
 - 非 O D A の資金協力
- 国際平和協力に関する法的枠組みの整備



1 . 現場における取組の強化 (O D A の拡充)

- O D A 大綱の重点課題積極的に推進
- 様々な援助手法及び体制の整備 (例 : 現地 O D A タスクフォース)
- 機動的・効率的な援助の実施 (例 : 自衛隊と O D A は車の両輪)



2 . 知的リーダーシップの推進

- 基本的考え方：平和の定着と国づくり
 - 全ての紛争は異なる - 個別的アプローチ
 - オーナーシップ（当事者の能力・意思）と パートナーシップ（関係者の連携・協力）
- 治安の確保 地雷・小型武器、法整備
- コミュニティの再建 人間の安全保障
- 国家の再構築 国づくり・人づくり
- 経済開発 インフラ整備、ビジネス
- 実践と発信（平和構築委員会、アフリカ開発会議、G8サミット、シンポジウム等&現地）

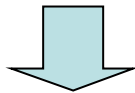
3 . 平和構築を担う人材育成

- 平和構築人材育成パイロット事業（広島平和構築人材育成センター）
 - 日本人・アジア人研修員計約30名
 - 国内研修・海外実務研修・就職支援
 - シンポジウム等の発信も
- 「平和構築分野の人材育成と研究・知的貢献の拠点」の構築に向けて
 - 本格事業化
 - 関係省庁・機関との連携



私たちは何ができるか？

- 「パラダイス鎖国」から「平和協力国家」を
創り上げていくのは、私たち一人ひとり
「平和って、みんなでつくるものなんだ。」



- 勉強：授業のみならず、サークルやインターンも有益。
- 行動：現場を見て、肌で感じること。
- 仕事：政府・国際機関・NGOのみならず、
様々な企業を含め幅広い視野を。
いつも、「ワクワク・ドキドキ」を大切に！

お勧めの一冊

- 日本語で手軽に・・・
大芝亮・藤原帰一・山田哲也編
「平和政策」（有斐閣・2006年）
- 英語が読めれば・・・
Paul Collier “The Bottom Billion”
(Oxford University Press, 2007)
* そのうち邦訳が出るはずですよ

ネットワークを広げたい人へ

- 外務省（基礎情報）
– <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 平和構築フォーラム（リソースとコンタクト）
– <http://www.peacebuilding.jp>
- 国連フォーラム（国連の視点から）
– <http://www.unforum.org>
- kiya.net ブログ（実践のヒント）
– <http://www.kiya.net/blog/>

ご質問等は、masa@kiya.net へどうぞ。